

## 1.テーマ、学籍番号、名前

コロナ禍による学生の収入の変化

21911224 竹内啓恭

21911044 出縄竜也

21911250 外山依瑠奈

## 2.目的と内容

内容は、コロナ前とコロナ後の学生の収入の変化、出費の変化、アルバイトの業種、アルバイト先の営業の変化、出勤日数の変化。

## 3.方法

大学生 50 人に Google フォームを使用し調査した。

## 4.結果

アルバイトをしている人が 9 割で、職種は飲食が 4 割、続いて小売りが 2 割だった。アルバイト先は時短営業が 4 割と通常営業も 4 割、忙しくなったのが 1 割だった。月収の変化はコロナ前が平均 87200 円で、コロナ後は平均 85600 円と減少した。週のアルバイトの回数は、あまり変わっていない人が多かったが、休業によりやっていない割合が増えた。

出費の変化はコロナ前が平均 68800 円で、コロナ後は平均 112000 円と増加した。

## 5.考察

収入においてはコロナ後は微減し、出費においてはコロナ後の方がコロナ前と比較して 1.8 倍近く増加した。これらのことによって、学生に対して国はもう少し金銭面での支援をしていくべきだ。